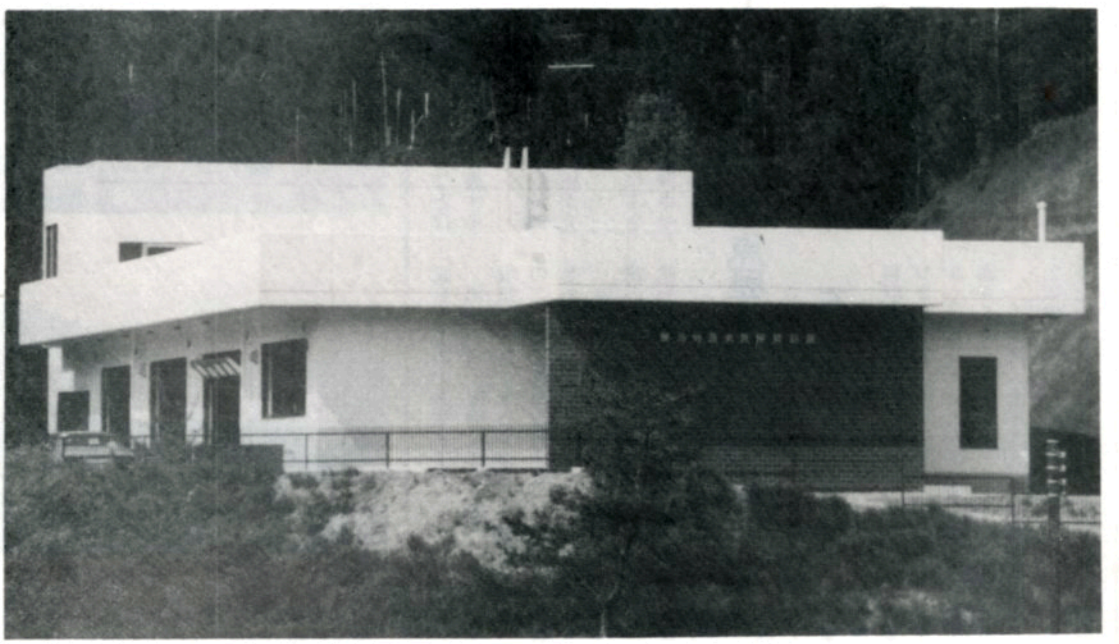
広報 さめがわ

昭和56年
5月号
No. 329
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

郷土文化の振興を目ざす歴史民俗資料館



戦国の昔、赤坂氏によって築かれたと伝えられる赤坂館は、遺構らしいものも発掘されてはいませんが、鮫川の流れを巡らした難攻の山城であったことが想像されます。

このたびこの館の一角と覚しいところに、鮫川村歴史民俗資料館が建設され、図書部は4月から開館されています。

見晴らしのよい、もの静かな環境と近代的な明るい施設設備は、先人の残した古い文化遺産に触れ、更にこれから築いて行く新しい文化を考える場として、大変適わしいところと思われます。

村民の皆様の、折にふれてのご来館、ご利用をお待ちしております。

- ⊙10日～16日　愛鳥週間
- ⊙第3日曜日　家庭の日
- ⊙24日～25日　全国植樹祭

今月の人口

（5月1日現在）		前月比
人口	5,557	(+16)
男	2,766	(+10)
女	2,791	(+6)
世帯	1,139	(+4)

村政のあゆみ (25)

郷土文化振興の拠点歴史民俗資料館

村長　石田卯子八

これからの地方自治の主要な課題は、福祉文化、コミュニティーであるといわれております。

わが村は広い文化の領域の中で、教育の施策を重点に採りあげてきたので、義務教育の施設設備は一応の整備が進められました。

社会教育の面では中央公民館の整備が比較的早く、総合利用の場としての山村開発センターも多目的に活用されております。

村民運動場の整備と相待って社会教育の普及も目覚ましいものがあります。

一般文化の領域では文化財の調査、紹介、保存が進められ、文芸創作の分野でも熱心なグループ活動が続けられていることは関係者の皆様に深く敬意を表するところであります。

このたびは郷土文化振興の一拠点となるべき歴史民俗資料館が完成を見ることになりました。

地方の時代、文化の時代にふさわしく、十分その機能を発揮させたいものであります。

この事業は常磐火力勿来発電所が発電施設を増設するに当って、隣接のわが村に電源立地促進対策交付金が交付されることになり、そのうち七千万円をこの事業に充当して、昭和五五年度事業で完成したものであります。

用地を村の歴史に係りの深い赤坂館の一角に求め、幸いに地権者のご協力を得て建設することができました。

鉄筋コンクリート構造一部二階建の堅牢な建物で、貴重な文化遺産を収蔵するため、秘蔵書庫、史料収蔵庫など特別の設計にしてあります。建坪五六〇㎡で決して大きくはありませんが、その目的に適うものと思います。

この施設は地方自治法に定める公の施設で、村民文化の振興を図るため、広く皆様の利用に供するものであります。

その主なる業務は、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学などの資料を収集すること、保管すること、展示すること、それを教育的に一般公衆の利用に供することにあります。

資料収集の方法には購入も寄贈も受託もありますから、それぞれ適切な方法で数多くの資料が収集されることを望んでおります。

またこれらの資料について資料館自らが調査研究する業務も重要な仕事であります。

なおこの資料館は、村民図書館を兼ねるので、図書、記録、視聴覚資料を収集、整理保存して、一般公衆の利用に供する目的をもつものですから、広くご利用を期待しております。







冷害も豪雪も忘れたように、一陽来復明るい春の陽ざしとともに牧草も青々とのびてきました。

阿武隈山系開発事業で基盤整備が行われた村内の各牧野には冬の間窮屈な牛舎でくらしていた牛たちが次々と放牧され、豊富な牧草を腹一杯食べ、思いきり跳ね廻っています。

仔を連れた母牛の表情もうれしそうで、まさに山郷の春もたけなわの感じです。

写真は青生野和牛協業組合の開牧風景。

今月の納税

固定資産税
（第一期分）
納期限五月二五日

交通事故相談

5月26日
午前10時～午後2時
棚倉町中央公民館

おめでた

三月
西　高坂寿美代　父高坂仁一
大　塩　鈴木　光　父鈴木　香

四月
田苗下　蛭田　紀幸　父蛭田勝二
落　合　本郷美那子　父本郷公市

おくやみ

四月　年令　世帯主
大久保　中川西竹也63歳中川西源逸
新　宿　湯坐　セツ52歳湯坐清男
五月
内ケ竜　金成　安次76歳金成ツネ

収入役に 芳賀文雄さん再任

村の収入役に、五月一日付で議会の同意を得て芳賀文雄さんが再任されました。

芳賀さんは、昭和五二年五月一日から五六年四月三〇日までの一期間勤められ、このたび再任されたもので、任期は昭和六〇年四月三〇日まで四年間です。

農村青年特別研修会

本村から 鈴木ひろ子さん参加

三月一二、一三日の一泊二日の日程で、県農業会議主催の農村青年特別研修会一〇周年記念大会が、福島市飯坂町「ホテル聚楽」で開催されました。

この研修会は毎年三月、各市町村の農業後継者の代表者一～三名が参加して、相互の親睦と研鑽を目的とし、中核農家の育成に役立てようとするもので、今年で一〇周年を重ね記念大会となったものです。わが村からは大石草の、鈴木ひろ子さん㉔が研修受講生として参加し多くの成果を得て帰村されました。

村内一斉道路愛護の奉仕作業







恒例の村内一斉道路愛護奉仕作業は4月29日実施され、国県道も村道も見違えるようにキレイになりました。

がけ崩れ防災週間 6月1日～6月7日

我が国には、全国各地に約六万四、〇〇〇個所のがけ崩れ危険個所があり、梅雨や台風による豪雨、地震などによってがけ崩れが起り、尊い人命や貴重な財産が失われています。

がけ崩れは、がけと地面の角度が三〇度を超すと起きやすく、また、崩れる高さが家の屋根を超すようながけが大変危険です。

災害を少なくするために日頃から安全な避難場所を確認しておき、防災についての注意と心がけを怠らないようにしましょう。又台風や梅雨時期には特に気象情報に十分注意しましょう。

もし異常が発見された場合には、役場建設課へ連絡して下さい。

山火事防止に御協力を

今年は、豪雪のため、雪折れの杉や松が山に多く残っています。この杉や松が乾燥した時期には、ちょっとした不注意から、大きな山火事となる恐れがありますので十分注意してください。

◎たき火や火入れをする時は必ず消防署に連絡すること。

◎たき火をした跡は完全に消すこと。

◎たき火や火入れは、風の強い日はやめること。

◎山ではタバコの火に注意すること。

なお、「消防署から」と言って消火器を販売している業者がいますが、消防署では消火器の斡旋はしておりませんので御注意ください。

棚倉消防署鮫川分署

渡瀬長寿会では あきかんひろい

渡瀬長寿会（会長赤坂一雄さん）一〇一名の皆さんは、奉仕作業で渡瀬の日ねき通りを中心に、あきかん拾いを行ない、たいへん感謝されました。

回収されたあきかんは、山のように積み上げられ、最近のドライバーのマナーの悪さに驚かされました。

あきかんやゴミの投げ捨てをやめ、きれいな住みよい村にしたいものです。

活力ある農村づくりをめざして

昭和五六年度予算

一六億二、四〇〇万円

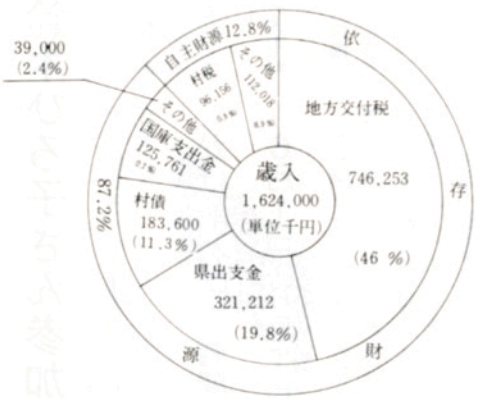
一般会計

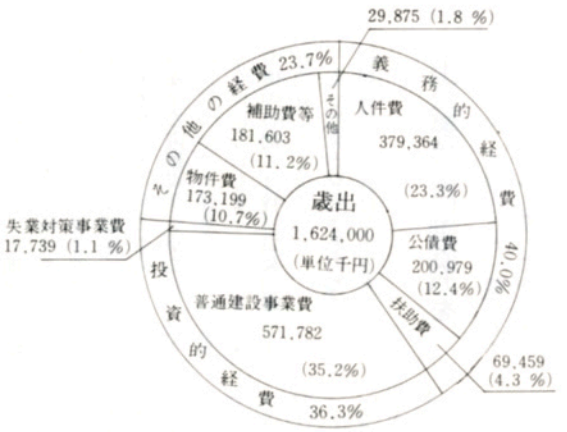
新年度の行政諸施策を盛った昭和五六年度一般会計予算は、一六億二、四〇〇万円で編成に当っては、先づ豊かな活力ある人づくりを進めるなど四項目の重点方針により編成されました。

新農業構造改善事業では農業者トレーニングセンターの建設、昨年から継続の塚本、岩野草地区圃場整備事業が行われます。電源交付金による青生野体育館の建設。又昨年の大雪による被害の対策事業、その他商工会館の建設助成、村道、農道、林道の整備事業等住民のくらしを守り、これを豊かにする各種事業が盛り込まれました。



本年度着工し、昭和57年度完成がまたれる農業者トレーニングセンター（構想図）





歳　出　（目的別）

（単位　千円）

款	56年度予算額	55年度予算額	伸び率%
1議会費	45,242	42,623	6.1
2総務費	153,985	147,706	4.3
3民生費	165,132	157,069	5.1
4衛生費	41,694	45,090	△ 7.5
5労働費	29,441	30,884	△ 4.7
6農林水産業費	504,344	391,242	28.9
7商工費	13,426	5,651	137.6
8土木費	174,623	199,782	△ 12.6
9消防費	60,685	61,872	△ 1.9
10教育費	231,345	386,087	△ 40.1
11公債費	200,996	165,473	21.5
12予備費	3,087	2,269	36.1
（災害復旧費）	0	24,252	△100.0
歳出合計	1,624,000	1,660,000	△ 2.2

昭和56年度　特別会計予算額

（単位千円）

会計名	56年度予算額	伸び率%
国民健康保険特別会計（事業勘定）	273,353	15.9
国民健康保険特別会計（直診勘定）	40,744	△ 22.7
簡易水道事業特別会計	7,368	△ 18.0

農協導入牛

管理共進会に55頭出陳



鮫川農協では、繁殖用基礎雌牛を岡山県などから優良系統を選んで導入し、これを農家に貸付飼養していますが、この牛の管理共進会が四月二八日畜産センター前で行われました。

入賞者は次のとおりです。

○一等

▽我妻一男▽森重寿▽須藤弘美▽高久和雄▽三瓶一太郎

○二等

▽平久江勝雄▽長久保光市▽星武▽芳賀光美▽須藤光夫▽溝井末吉▽矢吹勝義▽関根啓雄▽星弘▽木之内清

○三等

▽生田目勝利▽藤田美喜男▽野内佳光▽溝井信次▽芳賀健一▽矢内安喜▽三瓶美好▽溝井信雄▽芳賀元治▽芳賀俊二▽矢吹由栄▽瀬谷政義▽長久保茂▽西野長治▽甲賀武美▽藤田栄▽湯座照雄▽棚井朝己▽芳賀武▽森田森嗣▽平久江フミイ▽石井清重郎▽矢吹友一▽吉成義郎▽八代倉之助▽関根次夫▽山形浩▽斉藤勇▽森保▽岡部実▽藤田二三▽本郷広美▽中川西美好▽根本勝▽矢吹孝之助▽大竹元一▽芳賀正訓▽船木彦助▽菊地末次▽北条正敏

マイホームプランにも税金をお忘れなく

「マイホームを持ちたい」という夢は、多くの人が持っていますが、実際にマイホームづくりにとりかかると、いろいろな問題がでてきます。そこで、マイホームづくりに関係のある税金については次の内容をご理解おき下さい。

〈登録免許税・・・国税〉

土地や建物などの不動産を取得し、所有権の登記をするときにかかる税金です。この税金は、取得した不動産の価額（原則として固定資産税の評価額）に税率を掛けて税額を算定し、登記申請の際に納付することになっています。

税率は、次のとおりです。

一、新築の場合・・・〇・六％
二、売買の場合・・・五％
三、相続の場合・・・〇・六％
四、贈与の場合・・・二・五％



なお、一定の要件にあてはまると、一、二の税率は軽減されます。

〈不動産取得税・・・地方税〉

不動産を取得したときにかかる税金で、税率は不動産の価額（固定資産税の評価額）の三％ですが一定の要件にあてはまると軽減されます。

新築された家屋については、取得後六〇日以内に役場税務課へ申告又は連絡されるようお願いします。

なお、くわしいことは役場税務係又は税務相談室や税務署におたずねください。

個人住宅建設資金申し込み受付中

昭和五六年度（第一回）福島県個人住宅建設資金の申し込み受付は次のとおりです。

一、申込受付期間

昭和五六年四月二四日（金）から昭和五六年五月二八日（木）まで

二、選定方法

申し込みが融資予定枠を上まわった場合は抽選になります。

三、融資予定

九六〇戸　一九億二、〇〇〇万円

四、融資内容

㈠、利率　年六・四二％
㈡、融資額　一〇〇万円以上二〇〇万円まで
㈢、償還期間　一五年間
四、償還方法

ア、元利均等毎月払い
イ、元利均等六ケ月払い
ウ、元利均等毎月払い、六ケ月払いの併用払い

五、申し込み先

住宅金融公庫の取扱い金融機関

六、問合せ先

福島県土木部住宅課
電話〇二四五―二一―一一一内線三八三
又は白河建設事務所建築課
電話〇二四八二―二一二一内線三二〇

自衛官募集中

〝意欲にあふれる若人の皆さん〟あなたの実力を自衛隊で思いきり発揮してみませんか。

ただいま自衛隊では、自衛官を募集しています。

詳しいことは、白河募集事務所（〇二四八二―四―〇三七二）又は役場総務課におたずねください。

なお、試験場等については次のとおりです。

○　試験期日

毎日（土曜、日曜、祝祭日を除く。）

○　試験場

自衛隊福島地方連絡部
白河募集事務所

○　所在地

白河市字手代町一七―一

印紙税の税額がかわりました

印紙税法の一部が改正になり、五月一日以降に作成される文書について適用されることになりました。

主な改正点

▽ 税率の引上げ

最低税率は、一通又は一冊につき二〇〇円になりました。

また、それぞれの税率が二倍に引上げられたほか、土地売買契約書、約束手形、売上代金の受取書などのうち、契約金額等の高額なものについては、二倍以上に引上げられているものがありますので注意してください。

▽ 契約書の記載金額

第一号文書（土地売買契約書など）又は第二号文書（請負契約書など）については、たとえその契約書に金額が記載されていなくても、契約金額等の記載のある見積書等を引用している場合は、その金額に応じた印紙税がかかることになりました。

詳しくは、最寄りの税務署又は税務相談室にお尋ねください。

なお、改正された印紙税額一覧表は、役場税務係又は金融機関の窓口にも備えてありますのでご利用ください。





東白川青年会議所（理事長棚倉町渡辺英二）は開設記念のためわが村の景勝地強滝地内に桜の苗木を植樹しました。

森林の開発には許可が必要です

一ヘクタールを超える森林の開発（宅地、工場、農用地等の造成）をしようとするときは、知事の許可を受けなければなりません。

又一ヘクタール未満の場合には、伐採届出書を提出し、次の点に注意して開発して下さい。

1、災害の起きない開発をしましょう。

2、危険なところは開発しないようにしましょう。

3、地域住民と話し合いをして苦情のないようにしましょう。

4、伐採届出書の写をビニール袋に入れて伐採箇所に掲示して伐採しましょう。

くわしいことは、役場経済課又は棚倉林業事務所経営課（〇二四七三―三―二一二一）におたずねください。

ゴミの収集日　5月～6月

収集コース	種別	5月	6月
江竜田～中野町～彦次郎～広畑～新宿（新宿橋まで）	可燃物	毎週月・木曜日	毎週月・木曜日
	不燃物	（隔週月曜日）18日	（隔週月曜日）1日・15日・29日
新宿（新宿橋から）～～道少田～大塩コース	可燃物	毎週火・木曜日	毎週火・木曜日
	不燃物	（隔週月曜日）18日	（隔週月曜日）1日・15日・29日
真坂～茅～酒垂～宝木～水口～宮沢コース	不燃物	（隔週水曜日）6日・20日	（隔週水曜日）3日・17日
越虫～青生野～戸草～藏ノ草宮代～遠ケ竜コース	不燃物	（隔週火曜日）12日・26日	（隔週火曜日）9日・23日
石井草～前田～鬼越～戸倉～番田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	毎月第1金曜日 1日	毎月第1金曜日 5日

※収集日が休日の場合は、ゴミ収集は行われませんので、次回の収集日に出して下さい。

休日の在宅当番医

月日（曜）	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
5月3日（日）	和田		木村
4日（月）	阿部	中島	
5日（火）	藤田	車田	
10日（日）	勝田	根本	
17日（日）	香原	厚生病院	
24日（日）	薄葉		慈泉堂
31日（日）	大木	石川	
6月7日（日）	藤巻		木村
14日（日）	棚倉町診療所	中島	
21日（日）	和田	車田	
28日（日）	阿部	根本	